

ふれあい

平成21年 6月 第279号

大代地区コミュニティー推進協議会
(編集部)

事務局：大代地区公民館

☎364-8442

〈掲載目次〉

- コミュニティ総会を終えて・・・1
- 幻の古道東山道
千キロビックウオーク・・・2
- 皆様初めまして・・・3
- 総会のお知らせ・・・3

- 総会の開催について・・・3
- 貞山運河周辺の清掃行われる・・・3
- 大代の歩み(十五)・・・4
- 随筆・・・4
- ふれあい俳句・・・4

コミュニティ総会を終えて

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

去る五月十二日(火)大代地区公民館において、多数の皆様のご出席により総会が開催され、前年度事業と決算報告並びに本年度事業計画、および予算案が原案どおりでご承認されました。この一年ご協力ありがとうございました。

年々厳しい諸情勢の中にあっていかに有効かつ実効ある地域の発展につなげられるか役員一同頑張っておりますので皆様方の一層のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

事業概要は次の通りです。

○推進事業の方針

- 一、心のふれあう社会をつくる運動
 - 二、美しい郷土をつくる運動
 - 三、資源エネルギーを大切にする運動
- 専門部会の活動
- 一、広報部 広報誌「ふれあい」の毎月発行(全戸配布)
 - 二、環境美化部 貞山運河周辺等清掃年二回 五月二十四日・十月四日

三、体育部

グラウンドゴルフ大会 十月三日

ボウリング大会 十一月八日

四、コミュニティ推進部

新年を祝う会 平成二十二年一月九日

五、大代地区公民館まつりへの支援

平成二十二年三月十三日・十四日

六、その他流灯火花火大会等に協力

○会議関係

総会(五月)と役員会随時開催

○本年度の役員体制は次の通りです。

一、会長 熱海五郎

副会長 渡辺正平

白浜宣子

二、広報部長 佐藤聰子

三、環境美化部長 荒木慶蔵

四、体育部長 結城一志

五、コミュニティ推進部長

小野菊郎

六、監事 小野精子

佐藤捷逸

※前監事本郷新治氏は都合により勇退されましたので後任は前東区長佐藤捷逸様が選任されました。



幻の古道東山道千キロビッグウォーク、比叡山から多賀城（伊能忠敬が地図行脚に記した道）平安時代の幻の古道、東山道（京都・比叡山から多賀城市）で「千キロビッグウォーク」を続けていた参加者が4月23日、ゴールの多賀城政庁跡に到着した。10年前に全国を一筆書きで歩く「伊能ウォーク」を行った日本ウォーキング協会の企画で、完歩した50〜80代の男女41人。東山道103.8キロを3年がかりで4回に分けて挑戦。今回の福島県郡山市からの最終区間の14.1キロも5泊で踏破した。健脚と、意思に脱帽、写真（多賀城市長、副市長の出迎えを受けるツアーの面々）

老人よ、大志を抱け、進めば、道は開ける七十七歳の喜寿を期に参加しました。ホ、ホ、ホ、口も足も達者なおばちゃん（家のも、口は達者だが足は？）

写真田内七十九歳、短パンに重いリュック、スマイルポーズが、ハイまだまだ先があるので失礼します。この日はかなり寒かった。？先、未来、希望、目的？気になったが深追いはしなかった。（写真、記事、大代コミニティ怪害特破員 大代北 加藤 渉



皆様初めまして

大代駐在所長 武田 一貴
この春、県警の人事異動で宮城県塩釜警察署大代駐在所に赴任してきました駐在所長の武田一貴です。

私と家族にとつて初めての駐在所勤務でございますが、皆様の安心・安全な街作りに少しでもお役に立てるようにパワフルに活動してゆく次第であります。

現在大代駐在所は私を含め二人体制で勤務しております。

この大代地区の特色としては産業道路を抱えており、交通量や人の出入りは塩釜警察署内でも多いところとす。そこで皆様にお願いがございます。この地区でひとたび事故が起これば大惨事になりかねません。ですので、多賀城市の皆様には交通ルールを遵守していただきたいと願っております。特に高齢者の道路乱横断と全席シートベルト着用が死亡事故抑止につながるからです。

これから皆様に向けて情報を発信し地域の皆様と情報を共有しながら、県民のための警察であり続けるためにがんばって参りますのでよろしくお願ひします。

総会のお知らせ

大代婦人防火クラブ 後藤 重子

一日時 平成二十一年

六月六日(土) 十九時より

一 場所 大代地区公民館会議室

一 議題 平成二十一年度行事及決算報告

平成二十一年度行事及予算案

以上の議題を呈示、総会終了後講演を企画致しました。

講演

題名 「災害から身を守る」

講師 多賀城消防署

署長 伊藤芳幸氏

皆様には当クラブに多大なるご理解を頂き活動出来ました事深く感謝申し上げます。様々な災害がおきている中自分達がいかに対処するべきか考える良い機会だと思ひます。多数のご参加お待ち致しております。

防犯協会標語

悪い事しないと思う強い意志

総会の開催について

大代防犯協会長 伊藤 一郎

大代防犯協会二十一年度総会を左記により開催いたしますので万障繰り合わせの上多数の皆様のご出席を賜りますよう

ご案内申し上げます。なお会員は全世帯が会員となっております。

記

一日日 六月十六日(火)

一 時間 午後七時より

一 場所 大代地区公民館二階会議室

※総会終了後、塩釜警察署員による講話を予定致しております。

貞山運河周辺の清掃行われる

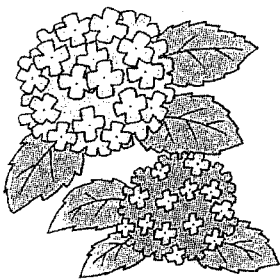
環境美化部長 荒木 慶蔵

恒例となりました春の貞山運河周辺作業は去る五月二十四日(土)早朝から十六名の方々の参加で行われました。ご協力ありがとうございました。

お陰様で大代地域の環境浄化が計られたものと感謝申し上げます。

収集量は年々減少していますが今後も継続して清掃を行い個々の意識改革になげたいと思ひます。

皆様の一層のご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。



大代の歩み (十五)

大代南 渡邊 巖

水無月ともなればそろそろ親水基である。そこで、曾ては大代の母なる川として住民の生活と密接不離であった『貞山運河』(御船入堀)の話に移ろう。

一、御船入堀の開削

御船入堀は塩竈牛生から大代に至り、砂押川を流入させて海岸沿いに南下し、七北田川(冠川)河口である蒲生に至る約八kmの運河である。

藩政時代、伊達政宗は自藩最大の穀倉地帯である仙台北方の、所謂本石米の生産地である大崎五郡(耕土)の租米の輸送経路を短縮する為、塩竈から仙台までの内陸水路を計画したが幕府から中止を命ぜられ、遂に実現しなかった事は、後の寛文中、四代藩主綱村の時代に牛生と蒲生間の運河開設の総奉行であった和田房長から塩竈神社に対する工事完成の願文に『昔先君政宗卿以来溝渠ヲ開キ運漕ニ便ナラシメムト欲スル志アリシモ未ダ成ラズ、士民之ヲ憾トス』とあることで知られる。

これを実現したのは綱村が亀千代と称した時代で、工事奉行は蒲生千八百石を領した出入司の要職に在った和田織部房長、施工者は出入司副役の佐々木伊兵衛

で、寛文一〇(一六六九)年四月、徳川家綱より綱村に対し工事の許可が下り、同年八月起工、同一三(一六七二)年春に至つて塩竈牛生と蒲生間約八kmが完成したのである。

二、『貞山運河』の名称(二)

本文の主題である「貞山運河」は一般には「貞山堀」と呼ばれている。然し、元からの呼名ではなく藩政期には、前記の通り北部の塩竈牛生と七北田川蒲生間は「御船入堀」と呼ばれた。この名が貞山運河の最初の名称であり、約二八〇年間正式な名称として通用してきた。

続く

随筆

大代西 藤田 遊子

五月、給付金を取りに市内の銀行へ行ってみたところ雑誌がおかれていた。本市の歌枕の風景写真が載っており、あまり綺麗だったので、つい俳句を詠んでみた。

おもはくの橋ぼつぼつと桃の花

(おもはくの橋)

路地裏の野田の多摩川犬ふぐり

(野田の多摩川)

沖の井の奇岩怪石水温む

(沖の井)

西の文字隠せし花の匂ひけり

(壺の碑)

俳聖を偲び、銀行を後にした清々しい一日ではあった。

ふれあい俳句

大代西 松浦 富男

紙兜四つなんだ端午かな

つぼの碑に色即是空青蛙

母の日や白カーネーション女の子

兼続の前立愛に風光る

二泊の青き畳に素足かな

笠神西 本郷 勝子

風受けて孕む鯉達生かされて

車窓より萌黄の影にリラの花

万緑の香に包まれ大の字に

夕昏の鳥居をくぐり八重ざくら

藤たるるがんじがらめの今の世は

八幡西 森 季子

のどかさや

「たも」で河豚捕る若きらも

名草をばいくつもかぞへて家路かな

おくれ毛を風にあずけて酸葉食む

触れもせで地上にほろり犬ふぐり

静止せる蛇の視野にて取るわらび